

古賀市で独自の道徳教材（ワンヘルス教育実践）が作成されました！！

福岡県では、人獣共通感染症対策をはじめとするワンヘルスの理念の実践に関する課題に取り組むため、「福岡県ワンヘルス推進基本条例」が公布・施行されています。

この条例では、「市町村は、県の取り組みに協力し、県におけるワンヘルス推進の取組に積極的に参画すること」が求められています。

加えて、**児童又は生徒に対する教育の推進**が示されており、各学校においてもワンヘルスの理念の普及・啓発が求められています。

このようなことを受け、福岡県古賀市では、新たに『**ワンヘルス教育実践のための道徳教材**』を作成されましたので、紹介させていただきます。


■ 小学校5年生で実施予定の道徳教材

教材名：「捨て猫のみーちゃん」

作成者：舞の里小学校 教諭 浦 清美


動物の命をまもる すて猫のみーちゃん

「学校から帰ったら、ミーちゃんとおぼろね」
「うん、ミーちゃんが好きなおぼろね、持っていくね。」
学校からの帰り道で、二人で約束をしました。
私と友達のおぼろねは、近くの公園で、すて猫のみーちゃんを飼っているのです。学校から帰って、ミーちゃんとおぼろねが何よりも楽しい時間でした。



ミーちゃんとおぼろねが出会ったのは、2週間ぐらい前のことです。たまたま、公園で遊んでいるときに、ベンチの下にいたミーちゃんを見つけた。ミーちゃんというのは、公園に住みつけている子猫に、私たちがつけた名前です。毎日、えさをやっているうちに、ミーちゃんはすっかり私たちになつていきました。今では、「ミーちゃん」と、呼ぶと、「みやーお！」と鳴きながら近づいてきます。そして、私たちの足に体をすりすりしてきます。

ミーちゃんは、真っ白い毛がふわふわしていて、目はくりくり、見ているだけで、幸せになるくらい、かわいい猫です。本当は、家で飼いたいけど、私の家は、アパートなので、猫を飼うことは禁止されています。だから、こっそり公園で育てているのです。




ところが、今日、学校から帰って、公園へ行ってみると、ミーちゃんの見当りません。「ミーちゃん、ミーちゃん」と、いくら呼んでも、ミーちゃんの家は、見えません。「飼い主が見つかったのかな」「ひよとして、事故にでもあったのかも。」
私たちは、ミーちゃんに何か起こったのではないかと、心配して公園を探し回っていました。すると、公園でよく見かけるおばあさんから声をかけられました。
「あなたたちが探しているのは、ここでよく見かける真っ白い子猫？」
「おばあさんは、その猫の行方を知っているのですか。」
「その子猫なら、私の家につれて帰ったのよ。」

私たちは、おばあさんの家にいるという話を聞いて、ほっとしました。おばあさんは、私たちをベンチに腰掛けるようにながすと、次のような話をしてくれました。

お腹を空かしているかわいそうな猫にえさをあげることは、やさしい気持ちからでしょう。かわいしい、一緒にいると心が和みますよね。でも、かわいいからか、一緒にいると楽しいからという理由だけで、野良猫にえさをやることは、その猫たちにとって、本当に幸せなのかな？

このままでは、ご近所の庭や公園で、糞(ふん)尿をしたり、夜中に大声で鳴いたりして、ご近所の嫌われものになってしまうんじゃないかな。赤ちゃんをたくさん産んだら、どうする？ 何匹もの赤ちゃんの面倒(めんどう)もあなたたちがみるのかな、稍気になってしまったら？ 動物から人間にもうつる病気もあるよ。



動物を飼うときは、動物が最期の日を迎えるまで、健康で快適に暮らせるようにするための責任があるよ。しつぽもふくめて、毎日きちんと世話ができるのか、動物が元気なときだけではありませんよ。老いてしまって動けなくなったときもお世話を続けることができるのか。私たち人間は「動物の命に責任をもつ」ことが大切なの。

私たちは、おばあさんの話を聞いて、恥ずかしくなりました。本当は、ミーちゃんのことなんて、全然考えていなかったことに気がついたからです。
おばあさんは、ゆっくりと、そして、悲しそうな表情で話しました。

日本でも、毎年多くのペットが捨てられているの。捨てられたペットがどうなるか知っていますか？ 新しい飼い主を探しても見つからない場合は、殺して葬(ほうむ)られるの。動物の命に責任をもつことができないだったら、動物を飼うことは許されないことなのよ。

私も家に連れて帰ったけど、子猫を飼うことはできない。私はもう年だし、体が弱いので、子猫の最期のときまで、面倒を見ることのできないからよ。今、子猫を飼ってくれる人を探しているところなのよ。

私たちは、おばあさんから学んだことを、学校でみんなに伝えることにしました。
そして、みんなで、ミーちゃんを飼ってくれる人をさがしてもらうことにしました。

文・絵 舞の里小学校 浦 清美

⑤ 兄とおぼろねが はずかしくなったのは なぜかな？
⑥ 兄とおぼろねは 学校のみんなに、どんなことを 伝えたかったのかな？

主人公の私と友達のおぼろねは、近くの公園で捨て猫のみーちゃんを飼っています。二人は、公園で、あるおばあさんに出会います。その方は、ミーちゃんを見つけて家に連れて帰ったこと、公園で猫を飼うことが本当に猫にとって幸せなことなのか、そして動物の命に責任をもつことについてなど二人に話します。

二人とおばあさんの会話内容をおして、**動物をよりよく理解し、動物を大切にすることや生命の尊さについて**児童が考えを深める教材となっています。

■ 中学校1年生で実施予定の道徳教材

教材名：「捨て猫と私」

作成者：古賀東中学校 教諭 長野 博之

古賀市にある福岡県動物愛護センターの職員の方からの話を踏まえ、本教材を作成しました。主人公マリは、友達のみほと空地の捨て猫を飼うことについて話しています。みほは、以前犬を飼うときに母親から「動物と一緒に暮らしたいなら、その先のあなたの責任もしっかり考えてね」といわれたことをマリに話します。

マリの気持ちの変化と福岡県動物愛護センター職員の話をとおして、**動物を大事にすることや生命の尊さについて**生徒が考えを深める教材になっています。

捨てネコと私

マリは中学1年生。動物が大好きな女の子です。昨日、空き地で小さな黒ボールに入られた捨てネコを見つけたことを、仲良しのみほと話しています。

福岡県動物愛護センターの職員さんのお話
テレビの動物番組に出てくる動物たちは、きちんとしつけられて、手入れがされた“できあがり”ペットたちです。でも実際に動物を飼育する時は、しつけや身の回りの世話など、人間側の努力が必ず必要になります。でも、だからこそ意味があるんです。一緒に過ごしての思い出になったり、喜びをもたらしたりする家族の一員となるんです。
動物たちはテレビなどの電化製品ではありません。飼えなくなったら、いらなくなったら捨ててしまうのは、人間の勝手手ではありません。「動物は努力をしないと飼えない」ということなのです。安易な飼育は、まがいなく動物たちを不幸にします。動物たちを飼うなら、どんなときも見捨てずに、愛情を持って20年間育てる覚悟を持ってください。その気持ちがあれば、必ず“動物に優しい社会”を作ることができます。そして、それはきっと“人に優しい社会”にもつながると思います。

学習のめあて

動物を飼うために必要なことって何だろう？	

まとめ

■ 道徳教材の活用

各中学校区で作成している年度版の古賀市独自の人権教育副読本「いのちのノート」に掲載し、各学校で実践が行われる予定になっています。

2022年4月1日
福岡ワンヘルス協議会・事務局